

## 事業完了（廃止等）報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	令和元年6月3日 ～ 令和2年3月13日
調査研究事項	<p>《委託研究Ⅳ》</p> <p>夜間中学における教育機会提供拡充に係る調査研究</p> <p>ア. 広報・相談活動の充実に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間中学入学につながる広報・相談体制の充実について</li> </ul> <p>イ. 入学要件・時期に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府外在住者の受け入れについて</li> </ul> <p>エ. その他既存の夜間中学における教育機会の提供拡充に関する こと</p>
調査研究のねらい	<p>○広報・相談活動の充実に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年12月教育機会確保法成立により、入学が可能になった既卒の入学希望者への広報や相談の充実について研究する。</li> <li>・外国人のうち、義務教育未修了で義務教育を希望するのか、日本語学習を求めているのかをいねいに聞き取り、当事者の求める学びにつなげる広報や相談の充実について研究する。</li> <li>・入学相談時の夜間中学支援員（通訳）の活用について研究する。</li> <li>・夜間学級のことを知ったきっかけについて、在籍する生徒へのアンケートでは、「人に聞いた」が一番多かったので、図書館などの公共施設で生徒の作品展を行い、一般の人への広報活動を行う。</li> </ul> <p>○入学要件・時期に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪府の入学要件が弾力的に運用できるようになったので必要な人に情報が伝わるよう研究する。</li> </ul> <p>○既存の夜間中学における教育機会の提供・拡充に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの充実や看板・ポスターなどの掲示により、一般の人に広く夜間中学について広報を行うための研究を行う。</li> </ul>
調査研究の成果	<p>○広報・相談活動の充実に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊中市及び近隣市町村の広報誌に、生徒募集記事の内容として既卒の入学希望者も入学が可能であることを示すよう依頼した。</li> <li>・入学希望者の面談の際、夜中専門員を活用し、入学要件を満たしているかどうかや希望する学習内容等について、丁寧に聞き取ることができた。</li> </ul> <p>○入学要件・時期に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のホームページに、「府外に住んでいる人も相談してください」と記載し、今年度、府外在住者3人が入学した。</li> </ul>

○既存の夜間中学における教育機会の提供・拡充に関すること

- ・生徒募集看板を作成し、学校の塀に設置することができた。
- ・生徒募集ポスターを作成し、市内各施設にて掲示を依頼した。
- ・図書館3ヶ所と国際交流センターで生徒の作品を展示し、夜間学級の広報を行った。
- ・入学する際の、緊急連絡カードを翻訳し、外国人の生徒も記入しやすくすることで、健康状態や家庭環境などを把握し、きめ細かな指導につなげることができた。

【5月】

- ・4月入学相談対応について分析
- ・ホームページの更新計画作成

【6月】

- ・生徒募集看板の計画（日本語版）
- ・近隣市町村への広報誌掲載依頼

【7月】

- ・生徒募集看板の作成、設置
- ・生徒作品展（公民館・市南部）

【8月】

- ・入学希望者面談  
（通訳の必要な人については、夜間中学支援員（通訳）を活用し、個々の学習経験や学習したい内容を丁寧に聞き取り、入学後の学習に生かすことができた。）

【9月】

- ・後期入学式

【11月】

- ・近隣市町村への広報誌掲載依頼

【12月】

- ・生徒作品展（図書館・市東部）

【2月】

- ・生徒作品展（図書館・市中部）
- ・生徒作品展（国際交流センター・市北部）

【3月】

- ・入学希望者面談  
（通訳の必要な人については夜間中学支援員（通訳）を活用し、個々の学習経験や学習したい内容を丁寧に聞き取ることができた。）
- ・調査研究のまとめ